

# 原田ゼミナール

## フィールドワークによる河川環境保全の研究

### はじめに・・・

年々深刻な問題になっている環境問題ですが、私たちの身近な地域の環境に目を向けても、川などの水辺の状態は悪く、緑地の喪失が目立ちます。

本ゼミナールではそういった身近な環境を守るべく「河川環境の保全」について、そしてもう一つ、世界中で問題視されている使い捨てプラスチックごみの問題について学び研究しています。

### ～庭窪ワンドでのイタセンパラ復帰活動～

イタセンパラとは日本の固有種で現在は淀川水系・富山平野・濃尾平野のみに生息しており、個体数が少なく絶滅危惧種に認定されている淡水魚。

もともとイタセンパラを復活させようと毎月淀川で行われていた活動ですが、外来種に占領されてしまっているので駆除を行い、清掃活動しながら放流できるか様子を見ています。生物調査も行い、地引網で捕獲した生物を外来種と在来種に分け、外来種と在来種の比率を分析します。



### ～友が島での島ゴミプロジェクト～

友が島は和歌山県にある神島・地の島・沖ノ島・虎島の4つの島を総称した無人島ですが、マリンレジャーや自然観察や砲台跡が弾薬庫など大戦中の施設が多く取り残されており、ラピュタの島と言われ人気のスポットにもなっています。しかし、海流に乗って大量のごみが漂着する場所でもあり、美しい島の景観が損なわれてしまっています。NPO法人ゴミンゴ、ごみ拾いネットワーク、NPO法人スマイルスタイルの方々が開催されているこのプロジェクトに参加し、島周辺の海岸での清掃活動を行います。海外からのごみや私たち自身の生活、ゴミに対する考えを見直すきっかけにもなるプロジェクトです。



### ～ゼミ合宿 in 舞鶴～

京都府舞鶴市の若狭湾内ある無人島の冠島の調査のため、一泊二日の合宿に行きました。ペットボトルを中心に拾い、どこの国から漂着しているかなど調査し様々な国から流れ着いており、北朝鮮のものもありました。とても大変な作業でしたがとても勉強になり、仲間たちとの絆も深まりとてもいい経験ができた合宿でした。



### ～御厨祭での使い捨てプラスチックゼロ計画～

ゼミの取り組みとして御厨祭で出るプラスチックごみをゼロにしようという目標を掲げて、紙容器を導入した模擬店を我々のゼミで出店しました。他の店舗にも声をかけ、いくつかの店舗で使ってもらいました。まだまだゼロにするにはコストも時間もかかりますが、今回の御厨祭で沢山の方にゴミ問題について、そして紙食器について知ってもらうことができたと思います。



### ～最後に～

海外では使い捨てプラスチックに対する意識が高く様々な取り組みを行っていますが、日本国内ではまだまだ認識されていません。そこで私たちのゼミでは、河川や海的环境保全のためにごみの調査をしてその結果をたくさんの人に知ってもらおうと、情報を御厨祭やSNSで発信しています。

一人一人の意識を変えることで、今の環境を少しでも改善できると考えています。